

さくらんぼ産地再生フォーラム

～ 安定生産によるブランド産地の再生を目指して～



令和7年産さくらんぼは、開花期の強風、降雨、低温のため、訪花昆虫の活動が鈍く、結実不良の原因となりました。

2年連続の不作となり、産地のブランド力が大きく揺らいでいます。産地の再生を目指して、「いま産地がすべきこと」を考えます。



日 時 | 令和8年1月21日(水) 13:00~16:00

会 場 | 山形国際交流プラザ山形ビッグウイング
2階 大会議室 (山形市平久保100)

参加無料

講 演

「訪花昆虫のちからを引き出す ~ハナバチ類研究の最前線~」

講師 国立大学法人筑波大学生命環境系 助教 横井 智之 氏

ハナバチ(幼虫のエサとして花粉や蜜を集めるハチ)類の生態について研究されておられる横井智之先生から、マメコバチをはじめとしたハナバチ類の採餌行動や利用餌資源などの研究成果についてお話をいただきます。

話題提供

(1)「令和7年産さくらんぼの作柄と結実対策の優良事例」

原田 芳郎 果樹技術主査(山形県農林水産部農業技術環境課)

(2)「ミツバチの全国の増殖状況と基本的な管理方法」

土屋 光栄 氏(山形県養蜂協会 会長)

佐藤 利雄 氏(公益社団法人山形県畜産協会 業務課長)

(3)「おろそかにしてはならない! マメコバチの繭洗浄」

高橋 永暉 専門普及指導員(山形県村山総合支庁西村山農業技術普及課)

(4)「さくらんぼ安定生産に向けた補助事業の活用」

安達 栄介 課長補佐(山形県農林水産部園芸大国推進課)

申込方法

参加には事前のお申込みが必要です。

申込締切:令和8年1月9日

以下のいずれかの方法からお申込みください。

①右側のQRコードのお申込みフォームから

②本チラシ裏面に必要事項を記入 → FAX(023-630-2591宛て)



お問い合わせ

山形さくらんぼブランド力強化推進協議会
(事務局:山形県農林水産部園芸大国推進課)

023-630-2249

FAX送信先 : 023-630-2591

山形県農林水産部園芸天国推進課 果樹振興係あて
(担当: 高橋 (由))

さくらんぼ産地再生フォーラム 参加申込書

日時：令和8年1月21日(水)13:00～16:00

場所：山形ビッグウイング 2階 大会議室
(またはオンライン)

1. 該当する方に○印を付けてください

会場出席 • オンライン 参加

2. 必要事項を記載してください

氏名	
市町村	
電話番号	
メール アドレス	(オンライン参加の場合、記載してください)

※オンライン参加の場合、記載のメールアドレスにID等をお送りします
オンライン参加に必要な機材(PC等)は、ご自身で用意してください

申込締切：令和8年1月9日(金)